

東和庁舎及び 星野哲郎記念館起工式

7月19日、東和庁舎及び星野哲郎記念館建設工事の起工式が行われました。平野の建設予定地において、町長や星野哲郎先生など関係者約50人が出席し、工事の安全を祈願しました。星野先生は、「町の皆さんが多く訪れてくれる、立派な施設になるとうれしい。歌謡ショーを開きたいです。」と期待していました。老朽化した東和総合支所の建設とあわせて、周防大島町が生んだ日本を代表する作詞家星野哲郎先生の功績をたどる記念館として、約5億1700万円の事業費で建設され、来年7月に完成予定となっています。



クワ入れをする中本町長



記者会見する星野先生

大島斎場起工式



大島斎場の起工式が7月15日、西三浦・小松の建設予定地で行われました。旧大島火葬場は、昭和40年建設当時のままで、老朽化とともに駐車場が狭いことが問題となっています。新しい斎場施設は、火葬施設と斎場施設で構成されています。斎場施設では通夜、葬儀、法要などが行えるようになっており、火葬施設には2基の炉が設置されます。また、周辺に駐車場も整備されています。完成は来年2月末の予定で、事業費は約4億8千万円です。

第2回大島・ 周防大島町人会総会に集う

昨年1月に設立した大島・周防大島町人会（今田之夫会長・安下庄出身）の第2回総会が7月23日、広島市内で開催されました。総会には大島から中本町長や柳居県議、町議会議員など多数が参加。多くの大島在住大島出身者が集い親睦を深めました。

